

平成24年度

松ヶ崎コミュニティ・ニュース

あちらこちらで梅のたよりが聞かれる頃になりました。

平成24年度も残すところ1ヶ月となりました。6年生は「卒業」に向けて取り組んでおります。1年生から5年生につきましても進級に向けてまとめの学習をしています。平成24年度が無事に終わられますようにさらに、ご支援・ご協力、よろしくお願いいたします。

平成25年3月18日
松ヶ崎小学校学校運営協議会
広報委員会

Topics

「感謝の会」

1月10日(木)、日ごろ、子どもたちの登下校時に安全を見守ってくださっている地域の方々、学校運営協議会子ども安全企画推進委員会の方々への感謝の気持ちを表す会を開催しました。

児童代表の感謝の言葉に引き続き、学校長よりお礼を申し上げます。その後、ご出席の方よりお言葉をいただきました。

暑い日も寒い日も、雨の日も風のきつい日も、子どもたちを見守ってくださいまして、本当にありがとうございます。おかげさまで、この1年、大きな事故などもなく、子どもたちは元気に登下校できました。教職員一同、心より感謝申し上げます。



児童を代表して児童会の代表が登下校時、見守り活動をしてくださっている方々に「いつもありがとうございます。安心して登下校できます。」と感謝の言葉を述べてくれました。



Topics

「第6学年 <総合的な学習の時間>」

6年生の総合的な学習の時間は「未来へ受け継ぐわたしたちの松ヶ崎」を学習しています。1月17日(木)に子どもたちの希望により、学校運営協議会の岩崎猛彦理事長さんと北野正彦理事さんに来ていただきました。子どもたちは泉川水系のことや伝統文化・行事についてインタビュー形式でお話を伺いました。お二人とも、丁寧にこたえていただきました。子どもたちは、お話を伺ったあとすぐに一言ももらさず一心にまとめたり、発表の準備をしたり、積極的に学習していました。



↑ 岩崎猛彦理事長さんには、「水」についてお話していただきました。昔農業をしている家が100軒あったけれど今は20軒しかなく、水を管理する「水役」が早い周期で回ってくるので大変忙しいことを教えていただきました。



↑ 北野正彦理事さんからは、「伝統文化・伝統行事」についてお話をしていただきました。「妙法」の火どこのことや、「さし踊り」のことを詳しく教えていただきました。



「水すまし大作戦」

昨年の3月25日に、水すまし大作戦(宝ヶ池浄化作戦)を実施しその後、浄化が如何に進んでいるかを確認するために、環境委員会の委員が代表で水質検査をしています。1月21日(金)に透視度、濁度、pH等を測定しました。前回検査は10月15日でしたが、その時と比較して、いずれの数値もよくなっていました。まもなく1年が経過します。1年後の3月25日の検査結果が楽しみです。

ご協力いただきました松ヶ崎エコ学区推進協議会、京都市役所の地球温暖化対策室、左京区役所まちづくり推進担当、関係業者の皆様方に感謝申し上げます。



↑ 宝ヶ池にボートで出て行きバケツに水を汲んできました。



↑ 手際よく自主的に水質検査をしていました。前回と比べるのが楽しみです。



「第2回 里山学習会」

1月28日(月)「第2回里山学習会」を行いました。松ヶ崎エコ学区推進協議会会長で、松ヶ崎自治連合会長及び松ヶ崎小学校学校運営協議会理事長の岩崎猛彦さんのごあいさつの後、前回に引き続き、けいはんな記念公園所長の山口隆史さんを講師にお迎えして、里山整備の必要性や重要性をエコの視点からお話いただきました。質問コーナーでは、3年生からも手が挙がり質問していました。

京都市役所地球温暖化対策室や左京区役所まちづくり推進の方にもお世話になりました。ありがとうございました。



↑ ケヤキ1本で1年間に500mlのペットボトル13,794 本分のCO2を吸収してくれると聞いてみんなとても驚いていました。木を大切に育てていかなければと思ったようです。



← 山からとってきた木を使って生活することはわたしたちの未来にとってとても大切であることを教えていただきました

↑ どの学年もとても真剣にお話を聞いていました

